ふれあいネットワーク

伊賀市社協だより

あいしあおう

No.112
新年合併号
平成27年1月5日発行

謹賀新年

2015

皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

旧年中は地域福祉の推進に関しまして、一方ならぬご支援ご協力を賜り、誠にありがとうございました。

さて、合併後10年が経過し、新たな10年に向けて動き始めました。本年は介護保険制度をはじめ障がい者や子どもの制度が大きく変わります。生活に困窮している人を総合的に支援する制度も始まります。国の制度改正の方向性はいずれも地域住民が主体的に福祉に参加して地域の課題解決を行う地域福祉を進めることを目指すものです。

伊賀市においては、昨年度策定された第二次総合計画に「医療・地域福祉連携プロジェクト」が明記され、地域包括ケアシステムづくりが始動しました。また、平成28年度から施行する第三次地域福祉計画の策定が今年から始まります。この計画は行政計画としての地域福祉計画と社協が策定する地域福祉活動計画を一体的に策定するものです。

このような中、私たちは地域福祉と介護サービス事業の統合的な展開ができるよう組織改革に取り組み、一層の専門性向上と地域に密着した活動の展開を行って参ります。

今まで取り組んできた住民の皆様による支え合いの活動支援を一層強化し、多くの様々な団体や市民が互いに連携し、一人として困っている人が放置されることのない地域福祉をめざしたいと願っています。

これからも地域の課題解決に向けて邁進したいと考えますので旧倍のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、皆様のご健勝とご多幸を祈念申し上げまして、簡単ではございますが、新年のあいさつとさせていただきます。

平成二十七年　元旦

社会福祉法人　伊賀市社会福祉協議会
会長　福壽　勇
役職員一同

伊賀市社会福祉協議会 基本理念

1．私たちは、あらゆる人や組織と協力して、生活上の課題を持つ人の権利を擁護するために、早期発見と早期対応に努めます。

1．私たちは、多様な市民の参加を得て、一人ひとりが何らかの役割を担いつつ、その人らしい生き方ができる地域社会を実現します。

1．私たちは、住民を主体とした地域の福祉課題の解決に取り組み、地域福祉を基点にしたまちづくりをすすめます。

1．私たちは、専門職としての倫理と誇りを持ち、先駆的、開拓的精神によって、謙虚な姿勢で課題解決のために最善を尽くします。

1．私たちは、だれもが住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、品質の高いサービスの提供に挑戦し続けます。

1．私たちは、安全性の向上と事故防止に努め、職場内での連携を強化し、役職員が一体となった透明性の高い組織運営を行います。

平成２０年４月１日　制定

ご存知ですか？地域福祉権利擁護事業

Q「地域福祉権利擁護事業」とは？

A 判断能力の不十分な方（例えば認知症高齢者、知的障がいのある人、精神障がいのある人など）の福祉サービスの使い方や、お金の管理をお手伝いする事業です。

Q 生活支援員とは？

A 定期的に利用者のもとを訪問し、お金の出し入れや、郵便物の確認を通して安心した地域生活が送れるようお手伝いをしている地域住民の方々です。

社協 専門員
生間 慎二郎

Aさんの利用のきっかけは、一人暮らしになったことでした。市役所への手続きや支払等のお手伝いをすることで、福祉サービスをきちんと利用できるようになりました。最初は不安もあったようですが、今では生活のリズムができて、安心した生活を送られています。

生活支援員
門田 進さん

やりがいは、支援させてもらっている方の生活上の楽しみを見つけられることです。生活支援員が定期的に関わることで、相手の方を理解することができ、小さな変化に気付くことができるようになります。このような経験を通して、私は「人にやさしく」なれたと思います。

利用者
Aさん

毎週生活支援員さんが来てくれます。生活支援員さんに困ったときは、相談しています。何か変わったことがないか、いつも気にかけてくれますよ。この事業を利用してから１週間のお金の使い方が分かるようになりました。

問い合わせ先

伊賀地域権利擁護センター ☎21-9970／FAX26-0002
〒518-0869 伊賀市上野中町 2976-1 上野ふれあいプラザ３階

上野総合市民病院より

『緩和ケアについて』

伊賀市立上野総合市民病院
外科部長 寺邊 政宏

◆緩和ケアの定義

緩和ケアと聞くと皆さんはどのようなものを想像されますか。まだまだ多くの人にとってはがんの末期に受けるものというイメージがあるようです。

世界保健機構は緩和ケアを「生命を脅かす疾患による問題に直面している患者とその家族に対して、痛みやその他の身体的問題、心理社会的問題、霊的な問題を早期に発見し、的確な評価と対処（治療・処置）を行うことによって、苦しみを予防し、和らげることで、生活の質を改善するアプローチ」と定義しています。

◆心と体の痛みをやわらげる緩和ケア

生命を脅かす疾患とは主にがんです。しかし、末期とはいわれていません。つまり、がんと診断されたときから緩和ケアは始まります。このことは医療従事者の間にも十分に浸透していません。がんをわずらっている方が主治医に緩和ケアを受けたいと言ったら「まだ早い」と言われたなどという話を聞きます。

がんと宣告されたときの落ち込んだ気分を緩和し治療への意欲を持っていただくこと、治療中の副作用によるつらい症状を緩和し必要な治療が副作用のために中断されないようにすること、がんの進展による痛み、吐き気、呼吸困難などを緩和し普段の生活をしやすくすること、これらすべてが緩和ケアです。

◆緩和ケアを始めるには

緩和ケアでは病気を治すことはしませんが、病気の治療中であっても何かつらい症状があれば受けるべきものです。

患者さんが和らげてほしいと感じるつらい症状は血液検査やレントゲンでわかるものではありません。さらにはその症状にどれほど苦しんでいるかも他人にはわかりません。ですから主治医や看護師に「緩和ケアを受けたい」と伝えることが第一歩です。緩和ケアは伝えなければ始まりません。

緩和ケア普及啓発事業
（オレンジバルーンプロジェクト）
に参加しています

伊賀市立上野総合市民病院
緩和ケア外来（完全予約制）
毎週火曜日 午後3時～午後5時
☎0595（24）1111
FAX0595（24）2268

伊賀ブランドづくりと働いていない若者・生活困窮者・障がい者の就労の場づくりへの挑戦！

「いがぐりプロジェクト」

◆「いがぐり工房」オープン

伊賀市社協では、働いていない若者や生活困窮者、障がい者等、様々な課題を抱える方を対象とした自立支援の仕組みづくりを進めており、平成26年度県の地域支え合い体制づくり事業補助金により**「居場所づくりプロジェクト」**を進めています。平成26年11月より、伊賀市社協で実施している、地域若者サポートステーション事業や、生活困窮者自立支援事業を利用されている方で、企業等での一般就労をめざし、職業訓練を行う場として、「いがぐり工房」を伊賀市上野徳居町にオープンしました。

手裏剣かたやきの製造

◆いがぐり工房での作業内容

いがぐり工房では、現在地元の和菓子屋から手裏剣かたやきの製造委託を受け、2名のメンバーが製造しています。このかたやきは、㈱桔梗屋織居と伊賀上野ドライブイン等で購入できます。今後、栗加工のほか、ドライ梨やぶどうの加工なども手がけていく予定です。

◆いがぐりのブランド化

日本の栗市場では韓国産の栗が9割以上を占めており、国産栗は非常に貴重なものとなっています。伊賀地域の現状としても、実際の栗生産は少ない状況にあります。しかし、その昔、素性を明かす事のできない伊賀流忍者達が、**「栗＝いがぐり＝いが」**という連想から、伊賀の事を「くり」という暗号を使っていたという話（※）があり、伊賀と栗の関係は非常に面白い要素を持っています。

そういった現状から、**「いがぐりプロジェクト」**を立ち上げ、いがぐりのブランド化を目指し、**①伊賀市・名張市のNPOや農家での栗生産②「いがぐり工房」で加工③和菓子組合や飲食店等で商品化④販売**という流れの構築を目指すこととなりました。

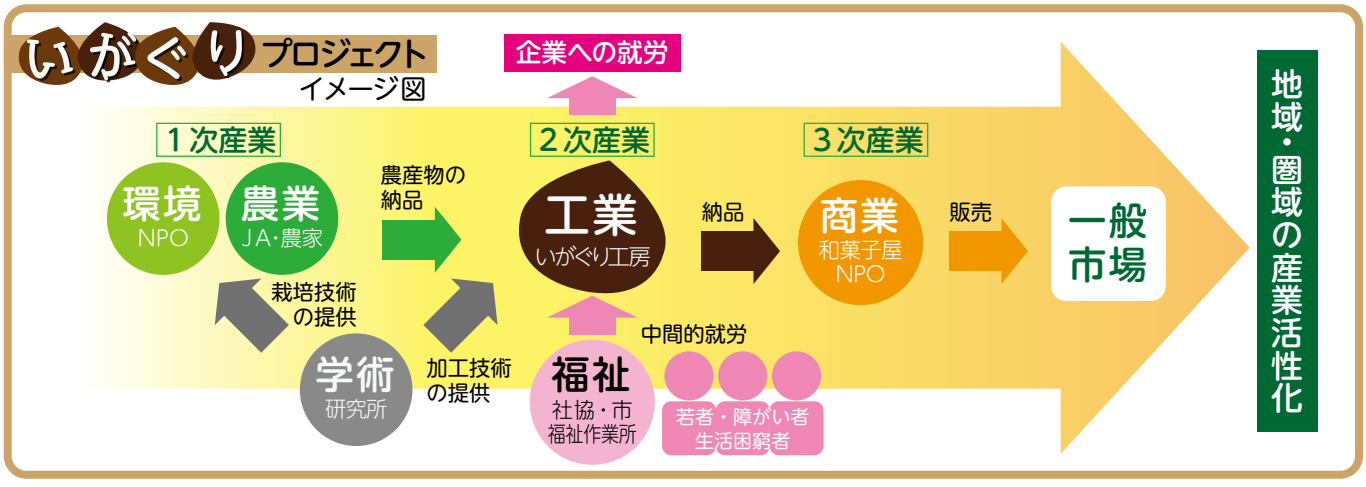
※引用：伊賀市観光公式サイト「いがぶら」

◆栗栽培と加工・販売の先進地に学ぶ

岐阜県恵那市では、農商工連携が進んでおり、20年前から和菓子屋が栗農家支援をしています。農家と共に和菓子屋も成長し、20年前に年商1億円であった和菓子屋は、現在年商20億円に到達、従業員も30人から260人にまで増加し、産業の活性化と共にたくさんの雇用を生み出すことに成功しています。伊賀から恵那市への視察や、講師にお招きするなどして、伊賀地域での実践に向けて、そのノウハウを学んでいます。今後、産業の活性化を図り、若者や生活困窮者、障がい者等、様々な課題を抱える方の働く場の拡大を目指します。

◆農商工福学環が連携した事業展開

いがぐりプロジェクトでは、農業・商業・工業・福祉・研究機関・環境の6つの分野の事業所がメンバーとして検討していく方向です。多分野で連携することで、**①若年無業者や生活困窮者、障がい者等の様々な課題のある方の自立支援②農作物のブランド化③産業の活性化④雇用の拡大⑤景観の保全⑥遊休地活用⑦若者の新規就農**等の目的達成を目指します。



赤い羽根共同募金配分事業 福祉映画会

ぼくたちの家族

「この家族なんて、とっくにぶっ壊れてるんだ」

映画化もされた「ひゃくはち」の作家・早見和真の小説を、『舟を編む』などの石井裕也監督が映画化した人間ドラマ。母親の突然の病気をきっかけに、それまでバラバラだった家族に隠されていたさまざまな問題が噴出し、その後関係を見つめ直し家族が再生していくさまを描く。妻夫木聡と池松壮亮が、責任感の強い長男と家族に対して素直になれない弟という正反対の兄弟役で初共演。彼らの両親を、ベテランの原田美枝子と長塚京三が演じる。

■とき 2015年**1月31日(日)** ①午前10:00～②午後1:30～
(30分前開場)

■ところ **蔦門ホール** (伊賀市大谷670　☎24-5511)

※鑑賞券・・・ 一般前売 1,000円(当日 1,300円)
小中高校生前売 800円 (当日 1,000円)

鑑賞券をご希望の方は、伊賀市社協各支所にてお求めいただけます。

■ 主催／公益財団法人前田教育会　■後援／伊賀市社会福祉協議会・三重県共同募金会伊賀市共同募金委員会
■ お問い合わせ先／公益財団法人前田教育会 ☎0595-24-5511・伊賀市社会福祉協議会 ☎0595-21-5866

冷蔵庫のドアポケットに・・・「わたしの安心シート」

伊賀市社会福祉協議会では、緊急時や災害時の安心・安全への備えとして、「わたしの安心シート」配布事業を、地域の協力を得て実施しています。

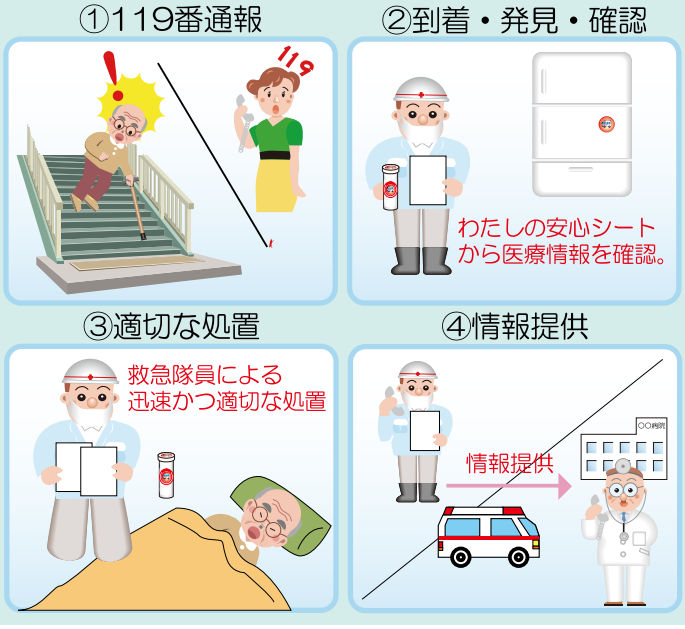
「わたしの安心シート」とは？

あなたの医療情報をまとめ、容器に入れて冷蔵庫に保管し、万一の救急時に備えるものです。

★住民自治協議会や自治会・区を通してシート配布にご協力をお願いしています。プラスチックの筒を、冷蔵庫のドアポケットに保管してください。
★筒やシートは、伊賀市社協各支所の窓口でもお渡ししています。

■お問い合わせ
社会福祉法人 伊賀市社会福祉協議会
伊賀市上野中町2976-1 上野ふれあいプラザ3階
☎ 21-5866　FAX26-0002

救急情報の活用イメージ図



更新シートの作成は、社協会費事業により実施しています。

伊賀市家族介護者交流事業　日帰り旅行

在宅介護者のつどい in 奈良

ちょっと一息つきませんか…

在宅でご家族の介護をされている方々が出会い、日ごろの介護の労をねぎらいながら互いに悩みや辛さを分かち合うことで、元気になってお家に帰っていただこうと、今回は**日帰り旅行**を企画しました。多くの方のご参加をお待ちしております。

■日　時　**平成27年2月4日（水）10時伊賀市内出発～16時30分伊賀市内帰着予定**

■行き先　**奈良**（珍しいミニ鬼瓦作成体験を企画しています。焼きあがりは１ヶ月程度でご自宅に送られてきます）

■行　程　伊賀市内 10:00 発ー天理 IC ー新・大和料理 天平倶楽部（昼食）11:30～13:00 ー瓦道（ミニ鬼瓦作成体験）13:20～14:30 ー天理 IC ー伊賀市内 16:30 頃着

■対象者　在宅で高齢者を介護している家族
（要介護認定の有無、被介護者との続柄は問いません）

■費　用　お一人様　4,000 円（当日徴収します）

■定　員　35 名（定員になり次第、締め切ります。申込者には、後日案内文書を送付します。）

■申　込　伊賀市社協各支所に備え付けの申込用紙にて、１月 21 日（水）までにお申し込みください。
※申込者が多い場合には、一泊旅行に参加された方にはご遠慮いただく場合もございますので、ご了承ください。

○ 申込・問い合わせ先 ○　社会福祉法人 伊賀市社会福祉協議会
上野支所：上野中町2976-1 ☎21-5866 ／伊賀支所：愛田 513　☎45-1012 ／島ヶ原支所：島ヶ原4743　☎59-3132
阿山支所：馬場 1128-1　☎43-1854 ／大山田支所：平田 656-1 ☎47-0780 ／青山支所：阿保1988-1　☎52-2999

若者の、職業的自立のための総合相談窓口

いが若者サポートステーション

各種セミナー開催!!　※いずれも無料・要予約

（いが若者サポートステーションへの登録が必要です。）

仲間と一緒に就職活動を始めてみませんか？

若者のための就職応援プログラム

ホンキの就職

「就職」へ向けてホンキになり、内定する力を身につける4日間。

協力／リクルート

1日目	適職検査で自分を知る
2日目	就職するってどういうこと？
3日目	自己 PR のコツ
4日目	志望動機を伝えるコツ

定員10名

開催日◆ 2月3日（火）・6日（金）・10日（火）・13日（金）　時間◆12:30～17:00

応募書類と面接練習にトライ!!

☆「履歴書・職務経歴書」の書き方をわかりやすく説明・添削をします。

☆応募会社を想定した「面接練習」をします。

開催日◆ 随時（予約制）
事前に下記までお申し込みください。

各種パソコン講座

★最新版 Windows8.1使用

対象◆ 15～39 歳までの、求職中または非正規雇用で、正社員を目指している方で、全日程受講できる方。
定員◆ 各講座８名（面接の上、決定します。）
場所◆ 上野ふれあいプラザ３階

◆ パソコン入門講座（1回講座）
内　容◆ パソコンの基本操作から基礎知識などの習得。
開催日◆ ❶1月9日（金）❷2月4日（水）
時　間◆ 9:30～15:30（計５時間）

◆ ワード・エクセル・パワーポイント講座（4回講座）
内　容◆ パソコンの基本から仕事に必要な技術の習得。
【上野会場】上野ふれあいプラザ３階
開催日◆ １月15日（木）・20日（火）・23日（金）・27日（火）
時　間◆ 9:30～15:30（計 20 時間）
【名張会場】名張産業振興センター（アスピア）４階
開催日◆２月9日（月）・13日（金）・16日（月）・19日（木）
時　間◆ 10:00～16:00（計 20 時間）

◆ エクセル活用講座（1回講座）
内　容◆ エクセル機能の関数やピボットテーブルを学ぶ。
開催日◆ ❶1月26日（月）❷2月23日（月）
時　間◆ 10:00～15:00（計４時間）

◆ Access 講座（3回講座）
内　容◆ 名簿や伝票など複雑なデータを管理するソフト。
開催日◆ １月16日（金）・21日（水）・28日（水）
時　間◆ 9:30～15:30（計 15 時間）

◆ ホームページ作成講座（3回講座）
内　容◆ ウェブマトリックス・ワードプレスを使用。
開催日◆ ２月10日（火）・18日（水）・25日（水）
時　間◆ 9:30～15:30（計 15 時間）

問い合わせ 申し込み　若者の、職業的自立のための総合相談窓口 いが若者サポートステーション
伊賀市上野中町2976-1上野ふれあいプラザ３階 ☎0595-22-0039
FAX 0595-26-0002　メール iga-saposute@hanzou.or.jp

ボランティア・市民活動NEWS

第5回伊賀市障がい者福祉大会

障がいのある人もない人も、地域で生き生きと暮らすことのできる社会の実現を目指して啓発を行う目的で、伊賀市障害者福祉連盟による障がい者福祉大会を開催します。

連盟への加入や、障がいの有無にかかわらず、どなたでもご参加いただけます。参加申込は不要です。

【日時】**1月31日（土）午後1時～3時30分**

【場所】ふるさと会館いが小ホール

【内容】
第1部　福祉大会　1時～2時
第2部　講演会　2時15分～3時30分
演題「障がい者問題を考える」
講師　反差別人権研究所みえ　研究員　松村　元樹さん

【参加費】無料

※手話通訳・要約筆記あります。
※講演会のみの参加も可。

【問い合わせ先】
伊賀市障害者福祉連盟事務局
伊賀市社協本所　☎21-5866

新年・ひとり親家庭をはげます会

伊賀市母子寡婦福祉会では、新年・ひとり親を家庭をはげます会を開催します。当日は、習字やぬり絵、ビンゴゲーム等で楽しい一日を過ごしたいと思いますので多数ご参加ください。

また、平成27年3月中学卒業、4月小学校入学の方には、お祝品を用意しています。

【日時】**2月15日（日）午前10時～午後3時**

【場所】上野ふれあいプラザ　4階　調理配膳室

【参加費】無料

【申込・問い合わせ先】
参加を希望される母子家庭、父子家庭の方は、1月末日までに、伊賀市こども家庭課こども家庭係☎26-9654へお申し込みください。

第3回福祉・介護の就職フェア

福祉・介護の職場に就労を希望する一般・学生の方を対象に就職相談会を開催します。

【日時】**1月31日（土）13時～15時30分（受付12時30分～）**

【会場】三重県総合文化センター　第1・第2ギャラリー
（津市一身田上津部田1234）

【参加対象】福祉・介護の職場に就労を希望する一般・学生（高校生以上）

【参加費】無料

【問い合わせ先】
三重県社会福祉協議会
三重県福祉人材センター
☎059（227）5160

後見人のつどい ご案内

「後見人のつどい」は、日頃の後見活動でわからないこと、不安に感じていること等を後見人同士で語り合い、専門家の助言を受け、より良い後見活動につなげていくためのものです。

【日時】**2月26日（木）13時～15時**

【場所】名張市武道交流館いきいき

【対象者】後見人もしくは被後見人が伊賀市・名張市の方　【参加費】無料

【申込方法】2月20日（金）までに電話、FAX、メールでお申し込みください。

【申込・問い合わせ先】
伊賀地域福祉後見サポートセンター
☎21-9611　FAX26-0002
メール　kouken@hanzou.or.jp

民生委員・児童委員は、自治会からの推薦で、みなさんの身近に住んでいて、その地域をよく知っていて、社会福祉活動に熱意のある人が選ばれています。

担当地域の民生委員・児童委員がご不明の場合は、お問い合わせください。

伊賀市健康福祉部厚生保護課
☎22－9650
伊賀市社会福祉協議会
☎21－5866

迎春

変化に対応できる 強靭な会社にするお役に立ちます

みつぐり倶楽部

新春会員募集中

- 労働法令や社会保険への対応
- 総人件費を考慮した賃金制度の再構築
- 不安定な足取りが重い時代に次の一手を考えられる人づくり
- メールで添削の WEB 生け花教室

お気軽にご相談ください

中尾経営労務管理事務所・三栗経営塾伊賀連絡所
〒518－0852　伊賀市上野伊予町 1078
☎・FAX(0595)23-6486　URL http://www.nakao-sr.com/

ご協力ありがとうございました。

謹賀新年

三重県共同募金会伊賀市共同募金委員会

数字で見る伊賀市の福祉

平成26年10月31日現在(前月比)

伊賀市の人口	９５，８６２(－125人)
65歳以上の高齢者	２８，５４８人(＋22人)
高齢化率	２９．８％(＋0.1％)
介護保険認定者数(施設・在宅)	６，３５０人(－7人)
ボランティア活動保険加入者数	３，１３２人(＋32人)
ホームページアクセス数	１２，３０４(＋670件)

※集計処理の関係で前月末日時点の数値です。
※伊賀市の人口は外国人登録者を含めた数です。
※65歳以上の高齢者及び高齢化率には外国人登録者も含まれています。
※介護保険認定者数は要支援・要介護認定者数です。
※ボランティア活動保険加入者数は平成26年4月1日以降の加入者延人数です。
※ホームページアクセス数は、カウンタ数値ではなく1ヶ月間の訪問者実数を解析し掲載しています。

あなたのまちのふれあい・いきいきサロン（100）

蘭若会（らんじゃかい）

メンバー数／約３０名
開催場所／予野多目的ホール和
開催頻度／月１回

蘭若会は平成６年に立ち上がり、今年度で２０年目を迎えました。サロン発足当時よりボランティアによる手作りのお弁当を実施しています。サロン会場まで、電動三輪車等に乗って参加している方もいます。

10月は午前中から文化祭の展示作品の出展に向けて、予野区在住の画家である森中喬章さんに「大きなカブ」の下絵を描いてもらい、参加者が色を塗る作業が行われていました。午後からは「コーラスこんぺいとう」をお招きし、参加者は懐かしい音楽を口ずさみながら楽しんでいました。サロンの終了時には忍にん体操をして体を動かして帰っています。

参加者の上島律子さん（95）は、次回のサロンの日程を手帳に書き込みながら、「普段は畑に出て仕事をしています。サロンに参加することは息抜きになっており、毎回楽しみにしています。１００歳を目指して頑張ります。」と話してくれました。代表者の堀忠彦さんは、「今後も参加者を広く募集していくとともに、ボランティアも増やしていきます。現在、送迎が必要な方はサロンに参加しにくい状況であるため、検討していきたいです。」と話してくれました。

我ら！ふくしレンジャー No.109

岡山（おかやま） 恵美子（えみこ）さん（56歳）
いがまち在住
ギター・マンドリンクラブ
たんぽぽ　代表

●活動を始めたきっかけ

中学時代にギターに興味を持ちその音色に魅了されました。その後ギターとは無縁になりましたが、子どもが保育園に入園した頃、旧伊賀町のギター・マンドリンクラブたんぽぽに入会しそれがきっかけで活動を始めました。

●活動内容

ギター・マンドリンクラブのメンバーとの公演はもちろんですが、保育園や小学校、地域のふれあい・いきいきサロン、また、子育てサークルなどへお邪魔しギターを使いながら一緒に歌うことで、参加者には気持ちの安らぎと爽快感を味わってもらっています。

●今後の抱負

実際の楽器を目の前にすると、子どもたちだけでなく高齢者のみなさんも目を輝かせ一緒に歌ってくれます。ギターやマンドリンを啓発することはもちろん、ギター・マンドリンを通じて、気分良く過ごして、子どもは元気良く、大人はストレスを発散し、高齢者は介護予防に努めてもらえるようこれからも支援していきたいです。

編集後記

11月号の表紙写真で大山田在住の秋山多賀志（あきやまたかし）さんと掲載しましたが、阿山在住の秋本多賀志（あきもとたかし）さんの間違いでした。お詫びして訂正いたします。
今回の表紙の写真は、上野在住の奥谷和（おくたにかず）さん（85歳）とひ孫の一見寧々（いちみねね）ちゃん（3歳）と乃々（のの）ちゃん（1歳）です。

編集・発行 社会福祉法人 伊賀市社会福祉協議会

本所(上野支所)
〒518-0869
伊賀市上野中町2976番地1 上野ふれあいプラザ３階
TEL:0595(21)5866／FAX:0595(26)0002
E-mail:info@hanzou.or.jp(本所) ueno@hanzou.or.jp(上野支所)

阿山支所
〒518-1313
伊賀市馬場1128番地の1　阿山保健福祉センター
TEL:0595(43)1854／FAX:0595(43)1577
E-mail:ayama@hanzou.or.jp

伊賀支所
〒519-1413
伊賀市愛田513番地 いがまち保健福祉センター「愛の里」
TEL:0595(45)1012／FAX:0595(45)1050
E-mail:iga@hanzou.or.jp

大山田支所
〒518-1422
伊賀市平田656番地の1　大山田福祉センター
TEL:0595(47)0780／FAX:0595(46)1165
E-mail:ooyamada@hanzou.or.jp

島ケ原支所
〒519-1711
伊賀市島ヶ原4743番地 島ヶ原老人福祉センター「清流」
TEL:0595(59)3132／FAX:0595(59)3145
E-mail:shimagahara@hanzou.or.jp

青山支所
〒518-0226
伊賀市阿保1988の1番地　青山福祉センター
TEL:0595(52)2999／FAX:0595(52)3555
E-mail:aoyama@hanzou.or.jp

● 伊賀市社会福祉協議会ホームページ ●　http://www.hanzou.or.jp/

この広報誌は、社協会費、有料広告費等により発行しております。